

No.	みんなの目標	表現について（分かりづらい箇所、代案など）	目標実現のために市民、地域、企業などができること
ビジョン1（子育て）			
1-1	子どもが安心して過ごせる居場所がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・「子ども」の対象年齢が分からない ・「居場所」が分かりづらいため具体例の記載があった方がよい ・「安心して過ごせる居場所」を「安心できる場所」にしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園へのボランティア参加 ・子どもの放課後の多様な居場所づくり ・地区の老人会で子どもを見守る（公民館など）
1-2	子どもを産み育てる環境が充実している。	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境」とは施設のことか政策のことか ・「育てる環境」の具体例の記載があれば分かりやすい ・「過ごせる居場所」と「育てる環境」の違いは何か 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の充実 ・保育場所確保のための事業所内保育 ・楽しいと思える工夫を凝らした保育 ・周りの人が思いやりをもって相談にのる
ビジョン1（教育）			
1-3	子どもたちが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。		<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で学校運営に協力することで教員の負担軽減をする
1-4	子どもたちが主体的に学ぶための環境が整っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT教育やアクティブラーニングのことか ・「主体的」を「自主的」にしてはどうか 	
1-5	子どもたちの成長を支える協働による教育環境が整っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・何との協働が分からない ・「協働」を「みんなの協力」にしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ボランティア ・子ども会の開催
ビジョン1（文化・スポーツ）			
1-6	文化活動や読書を含む生涯学習に関わる環境が整っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化活動や読書を含む」ということは、一般的に文化活動や読書は生涯学習に含まれないということか 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を利用する
1-7	文化財が適切に保存され、活用が図られている。		<ul style="list-style-type: none"> ・歴史をみんなで学ぶ
1-8	スポーツを通じて誰もが楽しさを享受することができている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「享受」が難しい言葉で分かりづらい ・「楽しさを享受する」を「楽しむことが」にしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業が施設を開放する ・スポーツ施設をよく利用する ・地域（自治会）による運営や保全 ・地域でのスポーツ大会の開催
ビジョン2（健康・福祉）			
2-1	一人ひとりが自分らしく、いきいきと暮らせる環境が整っている。		<ul style="list-style-type: none"> ・隣近所とのつながりを大事にする ・一人暮らしを支援する自治会の活動が必要 ・困った人などを会社や行政が受入れて助ける ・シルバー人材センターの活用 ・民生委員としての活動
2-2	誰もが安心して医療を受ける環境が整備されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「整備」を「整っている」にしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン診療
2-3	介護・福祉サービスが充実している。	<ul style="list-style-type: none"> ・「が充実している」を「を利用できる環境が整っている」にしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での移動支援の取組を増やす ・看多機をつくる
2-4	障がい者が安心して生活できる環境が整っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「障がい者が」を「障がいのある方も」にしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の障がい者雇用を多くする
ビジョン3（防災・消防）			
3-1	危機管理意識を高める対策が図られている。		
3-2	防災・減災施策が充実している。		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災マップの作成 ・地域での防災訓練 ・備蓄（食料など）準備する ・避難経路、避難場所の確保 ・家具の固定など ・おくすり手帳の保管（持参）
3-3	消防・救急体制が充実している。	<ul style="list-style-type: none"> 「救急体制」を「救急医療体制」にしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・AEDの設置場所の把握

No.	みんなの目標	表現について（分かりづらい箇所、代案など）	目標実現のために市民、地域、企業などができること
ビジョン3（交通安全・防犯）			
3-4	交通事故を減らす取組が進められている。		・地域の見守り隊
3-5	犯罪抑止への取組が進められている。		・地域での挨拶 ・地域での犯罪を防ぐための自治会等での情報共有
ビジョン4（環境）			
4-1	ごみの減量やリサイクルへの取組が行われている。		・地域の清掃ボランティア ・ペットボトルの回収機の充実 ・ゴミの分別の徹底 ・各家庭での取組の共有
4-2	カーボンニュートラル社会の実現に向けて、環境負荷の低減が進んでいる。	・「カーボンニュートラル」が分かりづらいため注釈があった方が良い	・EVへの移行、乗り換え ・自然エネルギーの活用
4-3	豊かな自然と生活衛生環境が保全されている。	・「生活衛生環境」が分かりづらい、イメージしづらい ・「豊かな自然」と「生活衛生環境」を分けたらどうか ・「自然」を「自然環境」にしてはどうか ・生物の多様性も記載してはどうか	・ゴミ拾い
ビジョン4（都市基盤）			
4-4	快適で暮らしやすく、移動がしやすい持続可能なまちづくりが進んでいる。	・「まちづくり」が分かりづらい（自然環境は含まれるのか） ・「まちづくり」を「地域づくり」にしてはどうか ・「快適」はなくても良いのではないかと（「快適」は暮らしやすいに含まれるのではないかと）	・各種送迎バスの有効活用
4-5	安全・安心な水道水が供給されている。		・水道水を大切に使う
4-6	海や河川の水質が改善されている。	・すでに水質が良いのであれば「改善」を「維持」にしてはどうか ・下水道のことだと分かりづらい	・ゴミを捨てない ・下水道に悪いものを流さない
4-7	道路・河川などの整備や適正な維持管理が行われている。		
ビジョン5（産業）			
5-1	市内に雇用の場が確保され、安心していきいきと働くことができる環境が整っている。		・シルバー人材センターの活用 ・市内企業に勤める
5-2	鈴鹿市産の農林水産物に魅力を感じている。		・鈴鹿市産の農産物売り場をもっと拡充する ・鈴鹿市産の農産物を優先して買う
5-3	企業誘致が進むとともに、市内企業の生産力が向上している。		
5-4	地域資源の活用により、事業者及び行政が「稼ぐ力」を強化できている。	・「行政が「稼ぐ力）」という表現に馴染みがない	
5-5	国内外への情報発信により、地域資源を生かした観光のにぎわい、地域での経済効果が生まれている。		・SNSで市民一人ひとりが、市内の良いところ（お店など）を積極的に発信する
ビジョン6（人権・協働）			
6-1	多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。	・「醸成」という表現が難しく感じる。もう少し簡単な表現はないか	・地域で外国人と交流できるイベント等を企画する ・近所に住む外国人と仲良くする
6-2	協働のまちづくりが推進されている。	・誰と何を協働してまちづくりを推進するのか ・「協働」を「みんなが協力できる」にしてはどうか	・鈴鹿市の取組に関心を持つ ・コロナの影響を受けた自治会活動をもっと活発にしていける
ビジョン6（行財政）			
6-3	行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。	・「行政経営」が分かりづらい ・「行政経営」ではなく「行政施策」ではないのか ・文言が難しい	
6-4	デジタル技術などの活用により、行政に関する情報の入手や手続が容易になっている。		・鈴鹿市のLINE登録をする